

令和5年9月5日

部農会長・部農会会員の皆様へ

J A ふ じ 伊 豆
葦山営農経済センター

第9回 (9/5号)

水稻病虫害発生予察の結果について

① 生育状況

生育状況は、概ね平年並み～やや早い生育であり、順調に進んでいます。葦山・江間地区は開花～乳熟期、他の大仁・長岡地区の平坦地では、籾が固まり出した糊熟期に入っています。大仁の神島地区では、固熟期になっていました。また、山間地では収穫が始まっている圃場も見られました。穂の8割以上が黄金色に成熟していれば収穫時期です。刈り遅れにならないように気を付けましょう。

② 病虫害状況

前日の降雨の影響もあり今回の調査で確認された病虫害の数量は、ごく僅かでした。自身の圃場を確認して頂き、必要に応じて薬剤散布を検討して下さい。現在乳熟期に入っている地区では、斑点米発生の原因となるカメムシに注意しましょう。

※商品の値段は全て税込表示です。

殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,360円/1袋 (3kg)

時 期：出穂期～出穂10日頃

備 考：上記時期はカメムシの散布適期です。秋ウンカもこの頃に密度が増加してきます。カメムシ対策も兼ねてこの時期に散布を推奨します。

○トレボン粉剤DL 3～4kg/10a 1,330円/1袋 (3kg)

時 期：収穫7日前まで

備 考：ウンカ類、ヨコバイ類、イナゴ類、カメムシ類

秋ウンカに対して散布する場合は、株元に掛かるように行う。

問い合わせ：葦山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆ホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。